

2024年度

さがみリハビリテーション病院 診療実績報告

疾患別患者数

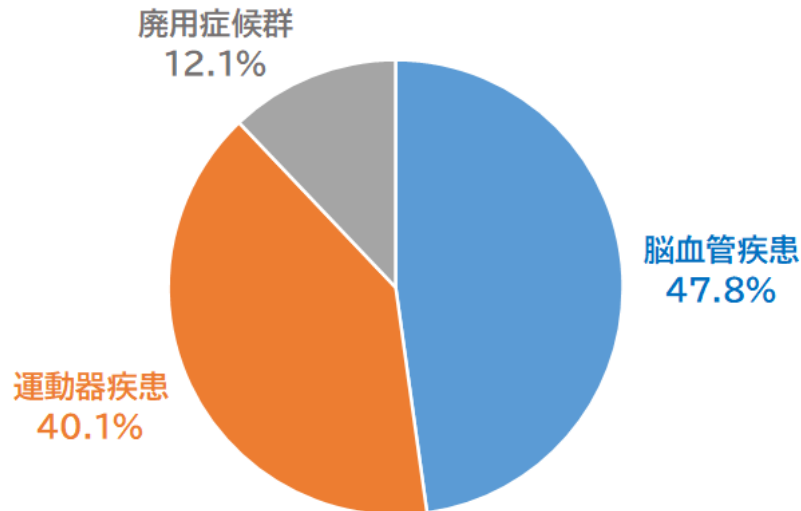
2024年度に退院した患者様の内訳になります。

退院者 464名

脳血管疾患 222名

運動器疾患 186名

廃用症候群 56名



退院先

2024年度に退院した患者様の退院先の内訳になります。

退院者 464名

自宅 290名

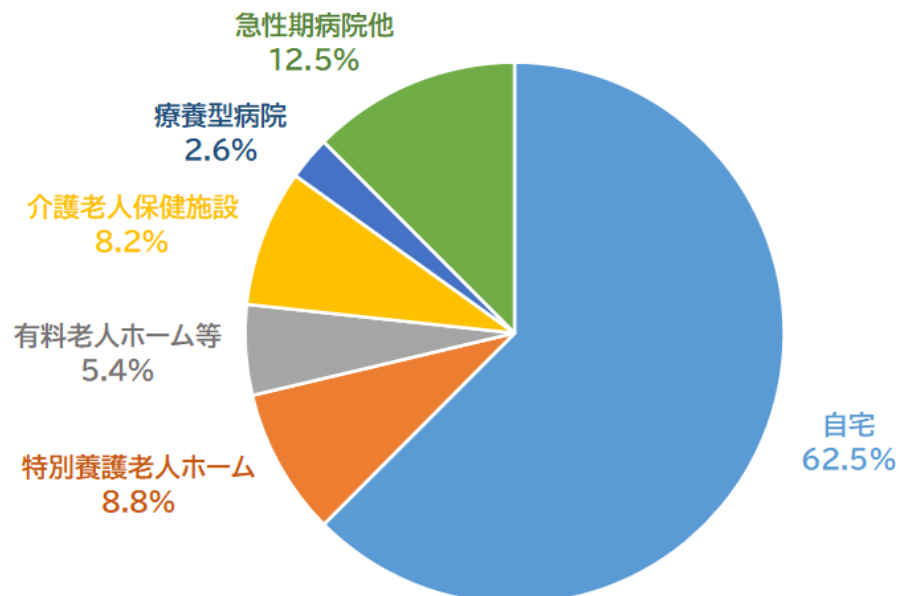
特別養護老人ホーム 41名

有料老人ホーム等 25名

介護老人保健施設 38名

療養型病院 12名

急性期病院他 58名



在宅復帰率

83.3%

退院された患者様のうち、自宅またはそれに準ずる施設へ退院した割合になります。

重症患者の受入割合

55.0%

重症患者とは入棟時における機能的自立度評価(FIM と呼ばれていて 13 の運動項目と、5 個の認知項目を各項目 7 段階で点数化し評価しています。点数が小さいほど介助量が多いという評価になります)が 55 点以下の患者のことを指します。当院では機能的自立度評価(FIM)を用いて評価しています。

重症患者の改善割合

69.5%

入院時の重症患者のうち退院時に機能的自立度評価(FIM)が16点以上改善した患者の割合です。

回復期リハビリテーション病棟実績指数

※2024年10月～2025年3月までのデータとなります

44.77

実績指数とは入院日数とその間の運動機能の向上を数値化した指標で、この点数が高いほど短い期間で身体機能が向上したことを意味します。

【計算式】
$$\frac{\text{各患者の退棟時の FIM 運動項目の得点} - \text{入棟時の FIM 運動項目の得点の総和}}{\text{各患者の入棟から退院までの日数} \div \text{患者の入棟時の状態に応じた算定上限日数の総和}}$$

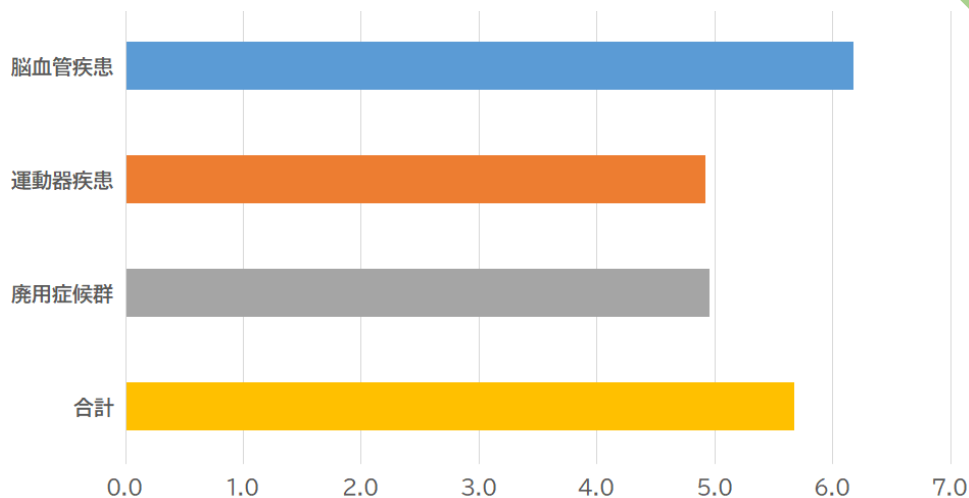
リハビリテーション平均提供単位数

脳血管疾患 6.18 単位

運動器疾患 4.92 単位

廃用症候群 4.96 単位

合計 5.68 単位



疾患別での1日当たりの平均提供単位数です。

リハビリ総提供単位数をリハビリの実施日数で割って算出しています(1単位=20分)。脳血管疾患が1日9単位を上限、運動器疾患と廃用症候群は1日6単位を上限としてリハビリを提供しています。

回復期病棟へ入院までの日数

16日

入院相談の情報を頂いてから当院入院までの日数の中央値になります。

居住地

2024 年度に退院された患者様の居住地の内訳になります。

